

豊小だより

笑顔いっぱい！
やる気いっぱい！
友だちいっぱい！



「夢先生」藤井由美子選手来校

東京パラリンピックの陸上女子マラソン(視覚障害T12)で五位入賞を果たした藤井由美子選手が、「夢先生」として母校である豊郷小学校を訪れました。夫の将直さん、ガイドヘルパーさん、ガイドランナーさんの3名も併せて来校されました。5年生児童を対象に、体育館で視覚障害者を誘導する体験をしたあと、ふれあい教室にて藤井選手から東京パラリンピックの話をお聞きました。

藤井選手は、旧校舎階段にあるウサギとカメの像についてお話をされ、「東京パラリンピック出場が夢だった。まさか出られるとは・・・」「校舎のカメのようにコツコツ続ければ夢は叶う」と児童たちに熱いメッセージを送られました。



透き通った歌声！フ口声楽家来校

「プロの芸術に触れ、子どもたちの豊かな心を育む」ことを目的に、びわ湖ホールの事業として2001年度から始まりました。今回はソプラノ歌手の山田知加さん、テノール歌手の宮城朝陽さんらが訪問されました。6年生児童を対象に、オペラアリアの「女心の歌」や「宝石の歌」を届けていただきました。卒業式で歌う予定の「旅立ちの日に」についても、歌う時の姿勢や声の出し方などを伝授していただきました。まさしく、「本物から学ぶ授業」となり、子どもたちにとって、貴重な時間となりました。



漢字検定にチャレンジ！！

漢字検定4級レベル読み②

この漢字、何と読みますか？

本望

2月4日(金)に、6年生を対象にして漢検の団体受験を行いました。4級6名をはじめ、44名が受検しました。漢検は、読み書きや四字熟語等、漢字の総合的な実力を測るものです。1級から10級までの12級(準1級、準2級含む)があり、多くの人に親しまれると共に、資格としても価値のあるものです。ちなみに、今回の受検級のレベルは、5級が小学校6年生修了程度、4級が中学校在学程度です。子どもたちは、自らが受検級を決めています。また、豊郷町では数年来、受検料と問題集代金の一部を豊郷済美会様にご負担いただいています。受検対策が実り、全員合格することを祈っています。

スマホ・ケータイについて

利便性が高いものは、総じて危険性もはらむと言われます。スマートフォンも使い方を間違えると、自分や人を傷つけたり、事件に巻き込まれる恐れがあります。学校としては、子どもが携帯電話を所持することを推奨することも、否定することもしていません。所持するかどうかは、各家庭の方針に従って、目的や必要性から、保護者が判断されるものです。しかし、お子様に携帯電話を持たせる際には、保護者として責任を持って、「使用方法」「使用時間など取扱の管理」「使用に伴う危険やトラブル等への対処」を行っていただく必要があります。各家庭での「ルールづくり」をお願いします。

携帯電話にまつわるトラブル(小学生編)

- やりすぎて寝不足、体調壊す
- LINEトラブル(誤解からけんか)
- 変な写真が拡散 ○いつのまにか高額請求
- 課金被害 ○学習に集中できない